

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2024年 4月 1日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	3号機	所内低圧電源設備配電盤(パワーセンター)3B-1(3A)しゃ断器の過電流引き外し装置において、動作不良(故障警報・エラー表示点灯)が認められたため、原因調査。 なお、当該しゃ断器は通常時開放(断路)状態であるが、電源系統構成変更時に備え、予備しゃ断器の過電流引き外し装置と交換を行う。	GIII	4月1日
2	3号機	起動用変圧器3SBの負荷時タップ切り替え装置において、動作不良(変圧器二次側電圧定格値6900Vとなるよう自動でタップ切り替え(上げ・下げ)がされるところ、切り替えがされず7050Vと高い値であったことから、プラントバイタル無停電電源装置3B及び計算機用無停電電源装置3Bの交流入力電圧高により各無停電電源装置が「直流運転」に切り替わった)が認められたため、当該負荷時タップ切り替え装置を点検・修理。 なお、当該負荷時タップ切り替え装置を手動操作(下げ)にて、変圧器二次側電圧を6900Vに調整できたことから、各無停電電源装置を「直流運転」から「交流運転」に戻している。	GIII	4月1日
3	4号機	換気空調系非常用電気品室冷水系(A)冷水ポンプ(A)吸込側排水弁において、シート部に漏えい(滲み程度)が認められたため、当該弁を点検・修理。 なお、当該系統の運転に影響はない。	GIII	3月29日
4	1・2号廃棄物処理設備	換気空調系廃棄物処理建屋サービス区域排風機(A)電動機点検において、軸受部(ベアリングハウジング)内径に嵌合管理値外れが認められたため、当該軸受部を点検・補修。	GIII	3月29日